

令和2年秋の外国人叙勲伝達式/スティーブン・デレック・オイカワ氏

2021/8/5



旭日双光章を受章したオイカワ氏と佐々山総領事

8月4日、佐々山総領事は総領事公邸において、カナダにおける日本文化の紹介及び日系社会の福祉向上に寄与した功績で旭日双光章を認められたスティーブン・デレック・オイカワ氏への叙勲伝達式を行いました。

オイカワ氏は、平成3年から2年間及び平成12年から1年間の二度にわたり日系文化会館の理事長を務められました。また同氏は、平成3年から始動した同会館拡張計画の運営委員長として指導力を発揮されて以降、完成まで21年間にわたり様々な立場から同計画を支えられました。同計画において、同氏は、オンタリオ州政府からの補助金獲得やその他の資金調達活動に尽力され、日系人社会の結束に大きく貢献されました。

同氏は、昭和49年に日系文化会館の空手クラブにおいて指導者となり、以後13年間、10代から60代まで幅広い世代に空手を指導されました。また、一般人向けの護身術や空手の型の実演も数多く行い、広く一般市民に空手の魅力を伝えることに努められました。



(左から) 佐々山総領事夫妻、オイカワ氏御夫妻及び御家族